

記入例

(様式2)

インキュベーション施設 (拠点) 事業計画

2020年 月 日

(機関名)

記載事項

1. インキュベーション施設（拠点）概要 設立背景・目的
2. 支援体制
3. 設立時から現在までの支援実績
4. 現状の課題と今後の戦略
5. 支援を要請する理由
6. インキュベーション施設（拠点）事業計画（その1）
〈数年後に実現したい姿・目標〉
7. インキュベーション施設（拠点）事業計画（その2）
〈ソフト支援力強化・自立化計画〉

1. インキュベーション概要 設立背景・目的

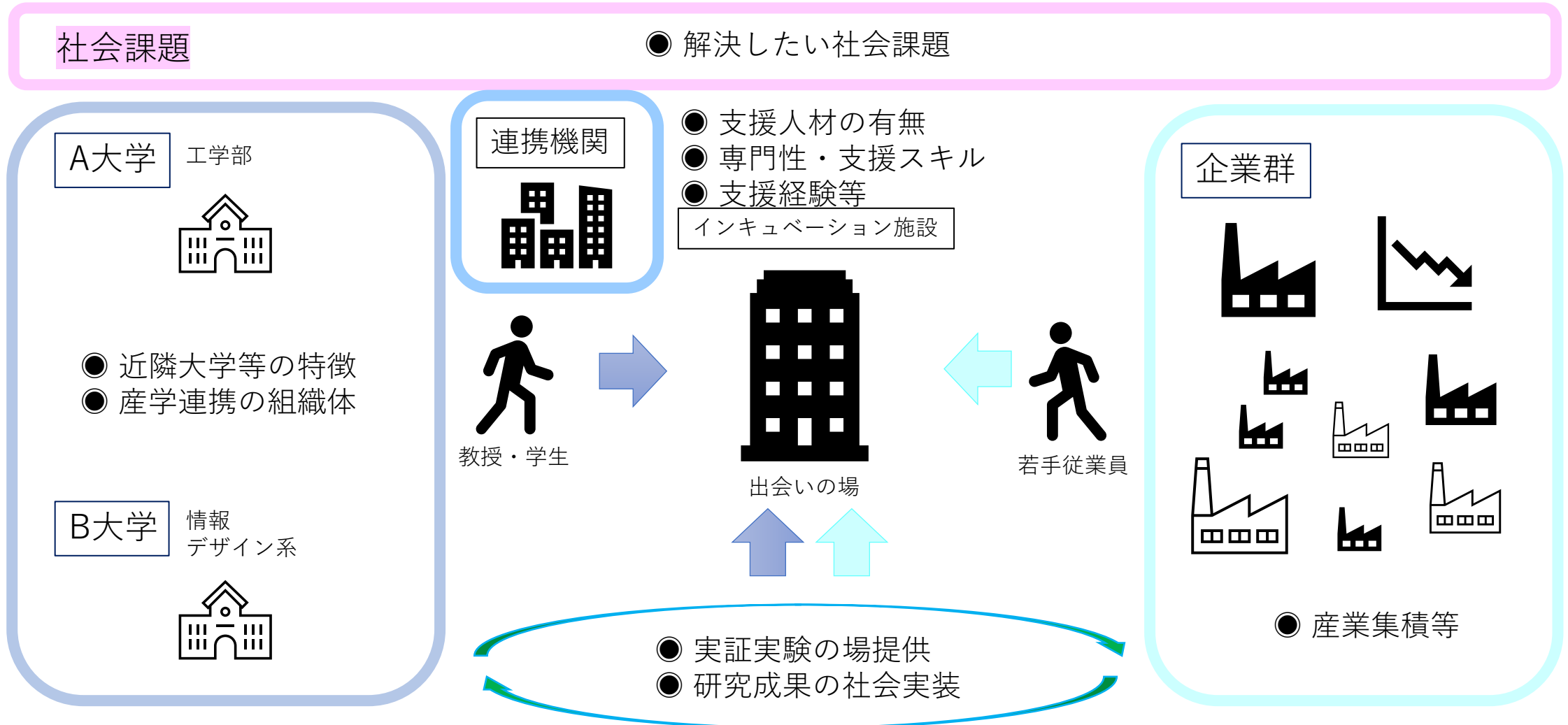
1. (1) 基本情報

支援要請機関名	
インキュベーション施設名	
設立目的・ビジョン	

1. (2) インキュベーションの基本コンセプト

(「自治体型」記入例) フォーマット自由

- [目標] ① 域内企業の基盤技術高度化と産業集積の高度化
- ② 若手起業家の育成と新産業創出



1. (2) インキュベーションの基本コンセプト

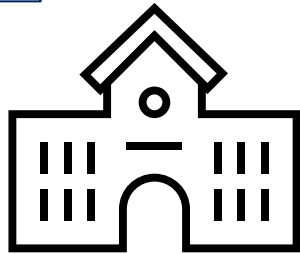
(「大学連携型」記入例) フォーマット自由

[目標] 研究成果の社会実装加速とベンチャー起業家の育成

社会課題

● 解決したい社会課題

大学

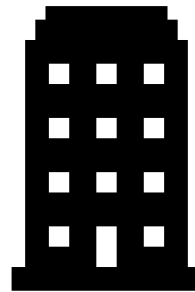


- 大学、学部、学科の特徴
- 社会実装が期待できる知財
- 産学連携の組織体

● 過去の共同研究実績



教授・学生



研究者
開発者

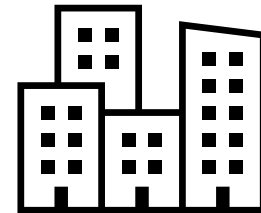
インキュベーション施設

- 支援人材の有無
- 専門性・支援スキル
- 支援経験等

連携機関



企業



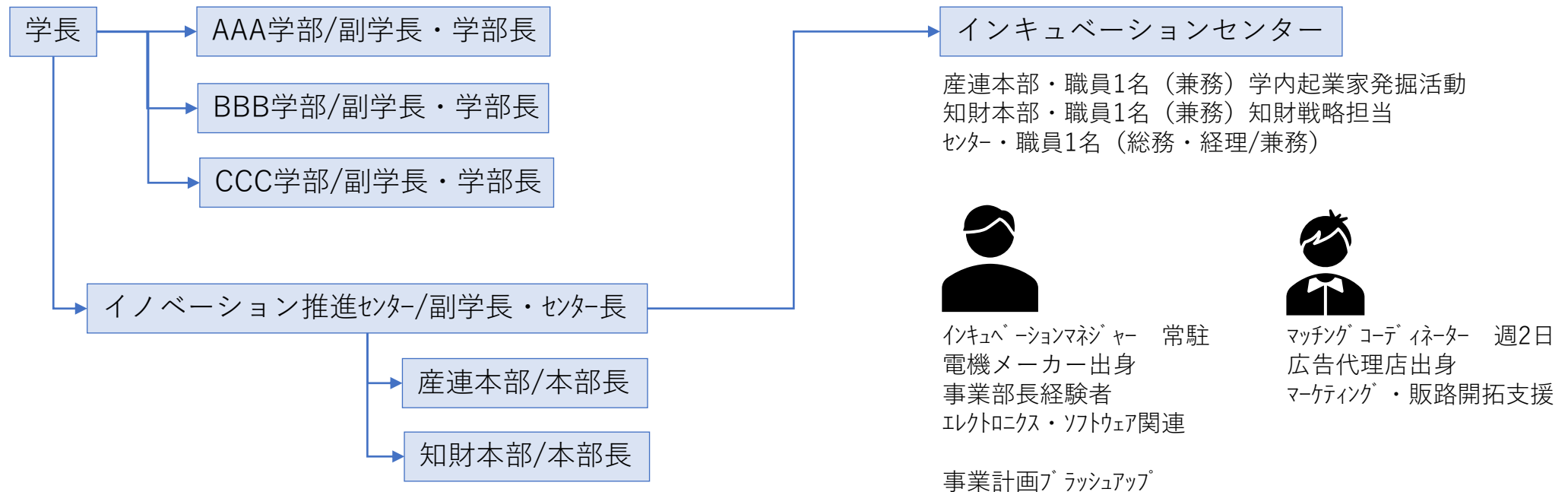
- 産業分野等

2. 支援体制

フォーマット自由

記入例

- 1) 大学・研究機関、自治体・指定法人等の職員の間与について
- 2) 企業支援専門家（インキュベーションマネージャー/コーディネーター等）
人数、経歴・経験、専門分野・支援スキル等、支援日数について



3. 設立時から現在までの支援実績

フォーマット自由

4. 現状の課題と今後の戦略 フォーマット自由

記入例1 SWOT分析をして記載

		外部環境分析	
		Opportunities(機会) ① AI・IoTなど時代の最先端... ② ③	Threats(脅威) ① 国内〇〇産業の地盤沈下、企業城下町が機能しなくなりつつある ② ③
内部要因分析	Strengths(強み) ① 地域には〇〇関連企業の集積がある ② 大学発ベンチャーランキング上位20大学 大学発ベンチャー大賞 大臣賞2社 ③	S×O(強みを生かす戦略) ①×② 最先端技術関連の優れた技術の露出度を向上し、社会実装を加速する	S×T(脅威を無力化する戦略) ①×①、② 域内企業の技術高度化を推進し、新たな産業集積を...
	Weaknesses(弱み) ① 優れた技術を持つベンチャーの成長支援が出来ていない。支援人材、ノウハウが不足... ② ③	W×O(弱みを克服する戦略) ①×① 成長加速支援のノウハウを吸収する 特にマーケティング戦略、販路開拓...	W×T(基本戦略の見直し)

4. 現状の課題と今後の戦略 フォーマット自由

記入例2 箇条書き

課題：大学発ベンチャー1000社計画時に…、現在大学発ベンチャーは15社…
研究の延長線上13社、…安定収益は2社のみ

原因：創業させることに注力して、事業戦略・マーケティング戦略が不足…

戦略：事業戦略・マーケティング戦略立案ノウハウを指導できる体制づくり

課題：企業城下町…下請け体質で、新たなチャレンジが出来ていない。
このままでは域内産業が衰退の一途…

原因：新たなことに挑戦したいが方法がわかっていない…

戦略：挑戦意欲の高い次世代経営者を対象に…、学びの場、創造の場を提供し…
企画し、仕組みを構築する

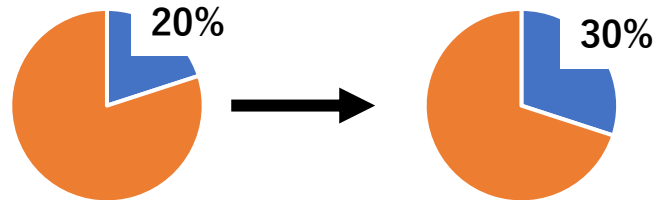
5. 支援を要請する理由

フォーマット自由

6. インキュベーション施設（拠点）事業計画（その1）〈数年後に実現したい姿・目標〉 フォーマット自由

※ソフト支援自立化のイメージは必ず盛り込むこと。

（自治体型 記入例）



新たな事業に挑戦する次世代経営者を20社育て、各社の**新規事業比率**を20%から30%に底上げする。

自立化のイメージ

事業・基盤技術の高度化を図るために大学や工業試験センター等との連携を強化する。

職員が企業に深く関与して、経営分析を行い、新技術開発・新市場開発のためにマッチングをコーディネートできるようにする。

中小機構とのネットワークを活用して、異業種との交流を促進する。

（大学連携型 記入例）

量

大学発ベンチャー創出ランキングで20位以内に入れるよう目指す。

質

自立可能な大学発ベンチャーを30社輩出する。うち5社は全国レベルで注目される企業。

自立化のイメージ

経営戦略・マーケティング戦略・販売戦略・資金調達・資本政策などを職員も実践できるようにする。

中小機構とのネットワークを活用できるように定期的に交流の場を待つ。

7. インキュベーション施設（拠点）事業計画（その2）〈ソフト支援力強化・自立化計画〉 フォーマット自由

